

大阪府に寄せられたご意見（2023年6月分）の概要

府民文化部 府政情報室 広報広聴課 広聴グループ

総件数・内訳

2023年6月分 1,075件 受付期間: 2023年6月1日から2023年6月30日まで

<参考>前年同月: 907件

2023年度計: 3,242件

2022年度計: 2,764件

【ご意見の内訳】

○府政に関する意見	773件
○所管外	172件
○その他(趣旨不明等)	130件
計	1,075件

【公表・対応分】

○連絡をしたもの	6件
----------	----

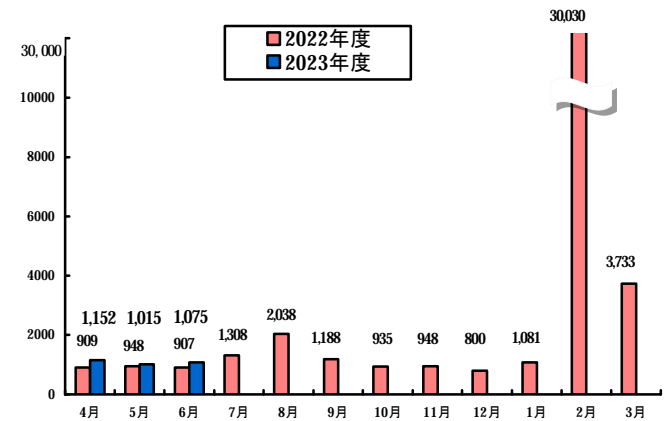
【府政に関する意見(主なもの)】

(1) 経営支援に関するもの	43件
(2) 高校授業料補助に関するもの	32件
(3) 教育施策に関するもの	23件
(4) 公立大学に関するもの	15件
(5) 子育て支援に関するもの	13件

【受付部署別件数】

・府民お問合せセンター	622件
・府政情報室	449件
・各所属 (所属内訳)	4件
府民文化部	2件
福祉部	1件
人事委員会事務局	

【件数の推移】



項目別の意見(抜粋)

【高校授業料補助に関するもの】

- ・「大阪私立中学高等学校連合会」が府の高校授業料完全無償化の制度案に賛同しないとの報道があった。授業料の上限が年間60万円となることに反対しており当然の意見だ。自由に教育内容を設定できるのが私立の魅力で、一律同授業料でやるのであれば公立と同じだ。入学金は無償化の対象ではなく、額が上がることになれば、これまで無償化の対象だった年収590万円以下の世帯にとって負担が増えることになる。
- ・私立高校授業料無償化について、実現してもらいたいのが、私立高校の反対の声が強いのならば、完全無償化でなくても、60万円を超える部分は私立高校に負担させるのではなく、無利子の貸付や自己負担にするなど、制度案を見直してもよいのではないかと。

【公立大学に関するもの】

- ・大阪公立大学羽曳野キャンパスが2025年9月に森ノ宮へ移転するが、その跡地利用が決まっていないと聞いた。例えば、近くにある羽曳野医療センターと連携した施設を作ったり、マンション等、人が住める場所をつくってほしい。

【教育施策に関するもの】

- ・府立の高等学校では、暴風警報が発令されない限り休校措置にならないと思うが、6月2日の大雨の際は府内では至る所で土砂災害警戒区域となった。最後まで授業を行った学校では、公共交通機関が止まり帰宅困難生徒もいたとのことだが、学校は生徒の安全・安心を第一に対応してほしい。今回、全府立高等学校がどのような対応をしたのか調べ、今後に向けて取り組んでほしい。

【子育て支援に関するもの】

- ・府の子育て支援は温かく感謝している。最近では子ども食費支援事業を活用した。子どもの離乳食が始まり、お米をたくさん消費するようになったのでありがたい。またQUOカードPayも日用品に使わせてもらった。今後さらに、府独自の施策として、妊婦検診の全額補助や、母子手帳交付前の診察にかかると医療費の補助などを実施していただきたい。府の子育て支援に期待している。

ご意見の取扱い

大阪府に寄せられたご意見は、今後の府政運営の参考にさせていただきます。このうち、制度や府の考え方の説明が必要と判断したものなどは、適宜ご本人に連絡を取るなどして回答しました。回答内容については、「[府政へのご意見](#)」ホームページに掲載しています。

なお、国、市町村などの府以外の官公庁に関するご意見のうち、これらへの伝達を希望されたものについては、各機関に内容をお伝えしました。